

事業所名		児童発達支援・放課後等デイサービス ヒトツナ若松河田教室				公表日	2026年4月27日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0	利用児童の人数や活動内容に応じてスペースを使い分けるなどの工夫がされていると思います。	時間帯によっては人数が多くなることもあるため、今後も状況に応じた環境調整を行いながら、より落ち着いて活動できる環境づくりが進むとよいと感じます。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0	基準に沿った職員配置が行われており、児童の特性や活動内容に応じて職員同士で役割分担しながら支援が行われていると思います。	今後も児童の状況に応じて柔軟に配置を調整しながら支援が行われるとよいと感じます。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	1	活動内容や場所が分かりやすいように環境が整えられており、児童が安心して過ごせるよう配慮されていると思います。児童の特性に応じて環境調整や声かけなどの支援も行われていると感じます。	視覚補助がにくい。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	日常的に清掃や整理整頓が行われており、こども達が安心して過ごせる環境が整えられていると思います。また、活動内容に応じてスペースの使い分けなども行われていると感じます。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	3	2	こどもの状況や必要に応じて、落ち着いて過ごせる場所を使用できるよう配慮されていると思います。個々の状態に合わせて環境調整を行いながら支援が行われていると感じます。	入っちゃダメと言われている部屋があるが、理由は伝えていないため。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4	1	日々の支援や業務について職員間で情報共有や振り返りを行いながら、必要に応じて改善が図られていると思います。	今後も職員同士で意見交換を行いながら、より良い支援につながるよう取り組んでいくことが大切だと感じます。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	1	保護者向け評価や日々の連絡帳、面談などを通して保護者の意向を把握する機会が設けられており、その内容を職員間で共有しながら支援や業務の改善につなげていると思います。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	1	職員間で日々の支援や業務について意見交換や情報共有を行う機会があり、その内容を踏まえながら業務改善につなげていると思います。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	5		開設間もない事業所のため、現時点では第三者による外部評価は実施していない。今後、必要に応じて外部評価の活用を検討し、評価結果を業務改善につなげていくことを検討している。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	1	職員の資質向上のために研修を受講する機会が設けられており、学んだ内容を日々の支援に活かす取り組みが行われていると思います。	今後も研修等を通して支援の質の向上につながる機会が継続されるとよいと感じます。	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	1	支援プログラムが作成されており、内容についても分かりやすく共有・公表されていると思います。	今後も児童や保護者にとって分かりやすい形で支援内容が伝えられるとよいと感じます。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	児童の状況や特性についてアセスメントを行い、保護者の意向も踏まえながら個々のニーズに応じた放課後等デイサービス計画が作成されていると思います。		

13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	放課後等デイサービス計画の作成にあたっては、児童発達支援管理責任者を中心に、支援に関わる職員間で情報共有や意見交換を行いながら、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われていると思います。	
14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	1	放課後等デイサービス計画の内容について職員間で共有が行われており、計画に基づいた支援が行われていると思います。児童の状況に応じて必要な情報共有も行われていると感じます。	計画と支援で乖離がある。
15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	日々の行動観察や記録を通して、こどもの状況や変化を確認しながら支援につなげていると思います。また、必要に応じて情報共有を行い、こどもの理解を深めながら支援が行われていると感じます。	
16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	1	放課後等デイサービスガイドラインを踏まえながら、本人支援を中心に家族支援や関係機関との連携も意識した支援内容が設定されていると思います。児童の状況に応じて具体的な支援内容が検討されていると感じます。	
17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	1	活動プログラムについては、職員間で情報共有や意見交換を行いながら検討し、チームで立案していると思います。こどもの状況や特性に応じた活動内容になるよう工夫されていると感じます。	
18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	1	こどもの興味や状況に応じて活動内容を工夫しながら、様々な活動を取り入れるようにしていると思います。固定化しないよう職員間で話し合いながら活動内容を検討していると感じます。	
19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	こどもの状況や特性に応じて個別活動と集団活動を組み合わせながら放課後等デイサービス計画が作成され、支援が行われていると思います。	
20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	1	支援開始前に職員間で打ち合わせを行い、その日の支援内容や役割分担を確認しながら、チームで連携して支援が行われていると思います。	
21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	2	毎週時間を設けて実施している。支援終了後には職員間でその日の支援について振り返りを行い、気付いた点やこどもの様子について情報共有しながら、今後の支援につなげていると思います。	
22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	1	日々の支援について記録を行い、こどもの様子や支援の内容を職員間で共有しながら、支援の振り返りや改善につなげていると思います。	
23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	1	定期的にモニタリングを行い、こどもの状況や変化を確認しながら、必要に応じて放課後等デイサービス計画の見直しが行われていると思います。	モニタリング未実施。
24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	5	0	放課後等デイサービスガイドラインの4つの基本活動を踏まえながら、こどもの状況や特性に応じて様々な活動を組み合わせた支援が行われていると。	
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4	1	こどもが自分で活動や過ごし方を選択できる場面を設けるなど、自己決定の力を育てる支援が行われていると思います。こどもの気持ちや意思を大切にしながら関わりが行われていると感じます。	

関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	1	4		現時点では該当する会議の機会は多くないが、今後サービス担当者会議等が開催される際には、こどもの状況をよく理解している職員が参加し、関係機関との連携を図っていく予定である。 担当者会議には参加していない。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2	3	必要に応じて、保健・医療・障害福祉・保育・教育等の関係機関と連携し、こどもの状況に応じた支援が行えるよう努めている。また、関係機関との情報共有や連携を通して、こどもが安心して生活できるよう支援体制の充実を図っている。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4	1	学校との情報共有や連絡調整を行いながら、年間計画や下校時刻の確認、送迎時の対応などについて連携して支援が行われていると思います。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	2	3	就学前に利用していた施設との情報共有を行いながら、こどもの状況理解につなげていると思います。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	1	4		現在は該当する児童がいらないため実施していませんが、今後必要に応じて関係機関と情報共有を行いながら対応していくことが望ましいと感じます。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	3		現時点では地域の児童発達支援センターからのスーパーバイズや研修を受ける機会は多くないが、今後必要に応じて助言や研修等を受けられるよう連携体制の構築を検討している。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	4		現在は地域のこどもと交流する機会は少ないため、今後そのような機会が増えるとうよいと感じます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	5		現在は参加の機会が少ないため、今後地域の関係機関との連携を深める機会が増えるとうよいと感じます。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	1	日頃から連絡帳や送迎時のやり取りなどを通してこどもの様子を保護者と共有し、発達の状況や課題について共通理解を持てるよう努めていると思います。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	4		現時点ではペアレント・トレーニング等のプログラムは実施していないが、日々の連絡帳や面談、送迎時のやり取り等を通して保護者への情報共有や助言を行っている。今後、必要に応じて家族支援の機会や情報提供の充実を検討していく。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	1	運営規程や支援プログラム、利用者負担等について、保護者に分かりやすく説明が行われていると思います。また、必要に応じて確認や説明が行われていると感じます。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	1	放課後等デイサービス計画の作成にあたっては、こどもや保護者の意向を確認する機会を設けながら、こどもの最善の利益を大切に支援につなげるよう努めていると思います。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4	1	放課後等デイサービス計画の内容について保護者に説明を行い、内容を確認していただいた上で同意を得ながら支援が進められていると思います。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	1	保護者からの子育てに関する相談等については、必要に応じて面談や日々のやり取りの中で話を伺いながら、助言や支援につなげていると思います。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	5		現時点では保護者会や父母の会等の開催は行っていないが、連絡帳や面談、送迎時のやり取り等を通して保護者との情報共有を行っている。今後、必要に応じて保護者同士の交流の機会についても検討していく。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2	3	苦情や相談に対応できる体制が整えられており、保護者にも周知しながら、苦情があった場合には迅速かつ適切に対応するよう努めていると思います。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	3	2	通信や日々の連絡帳、必要に応じた情報発信を通して、活動の様子や行事予定等について保護者へ情報共有が行われていると思います。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	1	個人情報の取り扱いについては、管理や取り扱いに十分配慮しながら、適切に取り扱うよう努めていると思います。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	1	こどもの特性や状況に応じて、分かりやすい言葉や方法で意思疎通や情報伝達ができるよう配慮しながら支援が行われていると思います。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	5		外部が参加できる行事開催はまだ実施していない。 現在は地域住民との交流の機会は多くありませんが、今後地域との関わりを深める機会があるとよいと感じます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	1	4		現在、訓練の実施は十分ではないが、今後マニュアルの周知や訓練の実施を進め、安全管理体制の充実を図っていく予定である。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	1	4	業務継続計画（BCP）や非常災害時の訓練については、今後さらに整備や継続実施の機会を設けることで、非常時に備えた体制づくりにつながると感じます。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0	服薬や健康状態、てんかん発作等のこどもの状況について、事前に保護者から情報を確認しながら安全に配慮して支援が行われていると思います。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	1	食物アレルギーのあるこどもについては、医師の指示や保護者からの情報を確認しながら、安全に配慮した対応が行われていると思います。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	安全計画に基づき、安全管理に関する研修や訓練などを行いながら、こどもが安心して過ごせるよう安全に配慮した支援が行われていると思います。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	1	安全計画に基づく取り組みについて、必要に応じて保護者へ情報共有を行いながら、こどもの安全確保につながるよう連携が図られていると思います。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	ヒヤリハットについて職員間で情報共有を行い、再発防止に向けて対応方法や改善策を検討しながら安全管理に努めていると思います。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3	2		虐待防止に関する研修の機会を今後さらに設けていくことで、職員の理解向上につながるとよいと感じます。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	3	2		現在、身体拘束を行う事例はありませんが、やむを得ない場合には適切な手続きや説明を行うことが必要であるため、今後も対応方法について職員間で確認していくことが大切だと感じます。	